
HE
system
PC Engine
©1989 DATA EAST CORP.
魔界八犬伝
SHADA
シャダ
DECO データイースト株式会社
HuCARD

このたびはデータイースト・PCエンジン用HuCARD“魔界八犬伝 SHADA”をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。ご使用の前に取り扱い方、使用上の注意など、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用法でご愛用ください。なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

使用上の注意

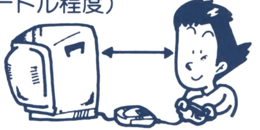


1 精密機器ですので、極端な温度・湿度条件下での使用や保管、および強いショックを避けてください。また、カードを無理に折り曲げたりしないでください。



2 端子部に触れたり、水にぬらすなどして汚さないでください。故障の原因となります。

3 シンナー、ベンジンなどの輝発油でふかないでください。



4 テレビ画面からは、できるだけ離れて（2メートル程度）プレイしてください。

5 長時間プレイする場合は、健康のため、1時間ごとに5～10分の小休止をとってください。

HuCARDはHE system専用のゲームカードです。

※品質には万全を期していますが、万一製品に当社の責任による不都合がありました場合、新しい製品とお取りかえいたします。それ以外の責任はご容赦ください。

※このソフトを当社に無断で複製すること、及び賃借業に使用することを禁じます。



何者かが〝玉梓〟を復活させようとしている…。

遠い昔、怨みと憎しみとをふりまきながら、人々を恐怖のどん底に落としいれた怨霊〝玉梓〟。しかし、里見の伏姫の正義の心を受け継ぐ八人の犬士たちが、不思議な霊に満ちた〝宝玉〟の力によってその〝玉梓〟を封じ込め、世界には平和が戻ったのだった。

ところが、その封印が何者かによって盗まれてしまったのだ。このままでは国は滅び、この世は魔界になってしまう…。

邪悪な陰謀を打ち破り、世界に平和を取り戻すために、一人の若者が立ち上がった。彼の名は〝しん〟。

彼は八犬士の血を引く、知恵と勇気にあふれた若者だ。八つの〝宝玉〟と仲間を求めて〝しん〟は旅立つ、村を、国を、この世を救うために…。

■ゲームの進め方

八犬士の血を引く勇敢な若者"しん"。

あなたは彼になりかわり、"玉梓"を復活させ、この世を混乱のうちに支配しようと企むものを倒すために旅立つのです。行く先々の村を訪ね歩き、村の人たちの話しに耳を傾けたり、戦いに備えて武器や防具などを買い揃えたりしなければなりません。また、旅の途中で出くわす魔物たちと戦いながら、経験を積み重ねていくことも大切なことです。



"しん"(あなた)は知恵と勇気にあふれた若者です。魔物たちを恐れることなく、また、あちこちに秘められた、いくつもの謎を解き明かしながら、それぞれが伝説の八犬士の生まれかわりといわれる仲間と助け合いながら旅を進めてください。そして、一刻も早く、邪悪な心を持つ闇の魔王を捜し出し、見事、この世に平和を取りもどしてください。



●登場人物

〝魔界八犬伝 SHADA〞は、〝南総里見八犬伝〞の流れをくむ物語です。そして、そこに登場する八人の犬士たちも、あの伝説の八犬士の生まれ変わり(転生)なのです。

〝しん〞
17才。〝仁〞の玉を持つ、この物語の主人公。里見の村の長老に育てられ、今度の事件を知らされる。

〝どうせつ〞
全国を旅する修験者。治癒の術を使い仲間を助ける。〝忠〞の玉を持つ。

〝しの〞
〝孝〞の玉を持つ忍者。〝しのびの森〞の中で暮らしている。



〝けの〞
〝智〞の玉を持つ少女。男まさりの勇気と行動力を持つ。

〝げんぱち〞
〝ふさの村〞の役人。〝信〞の玉を持っている。

〝こぶんご〞
力自慢の役人。〝悌〞の玉を持つが、〝げんぱち〞とともに岩戸の前にいる(?)。

〝そうすけ〞
〝義〞の玉を持つ学者。彼にしか解けない呪文などがある。

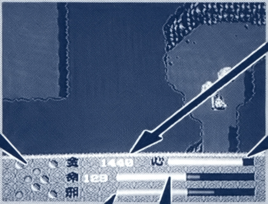
〝だいかく〞
〝礼〞の玉を持つ漁師。何故か、不信な行動をとろうとする…。

●画面の見方と操作方法

このゲームは3種類の画面（①移動・戦闘画面、②装備・持物選択画面、③機能画面）で構成されています。画面の種類とそれぞれの画面での操作方法をご説明致します。

※タイトル画面から移動画面（START）、パスワード入力画面（CONTINUE）に切り替えてください（✚ボタン➡Ⅰボタン）。

①移動・戦闘画面



宝玉：八人の犬士がそれぞれ持っていると言われている。手に入れてゆくことで埋められてゆきます。

金：敵を倒したりしながら、金をためていく。単位は「文」

心：経験値。"しん"は敵を倒したりしてゆきながら成長してゆきます。

邪：敵のヒットポイント。魔物と戦う時には相手の体力にも注意をしてください。

命：ヒットポイント（"しん"の基礎体力）。体力がないと使えない術もあり、通常はゲージは白いが、毒に犯されたりすると紫色に変化したりします。

✚ボタン：移動する方向。戦闘場面では体当りをする方向。また、対話中に選択肢のある時に。

☆魔物と戦うには相手の後や横から攻めてゆくのが効果的です。

☆人と接触をすると話しをすることができます。

Ⅰボタン：術を使う時に。また、対話中に選んだことを決定する時に。

Ⅱボタン："しん" の立っている場所を "調べる" 時に。またメッセージを早送りさせることもできます。

※メッセージを送る時にはⅠまたはⅡボタンを押してください。

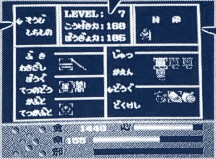
SELECT：装備・特物選択画面への切り替えをする時に。

RUN：機能画面への切り替えをする時に。

②装備・持ち物選択画面

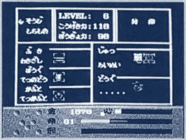
“そうび”する武器や術、また“もちもの”を選ぶ画面に切り替えます（✚ボタン➡Ⅰボタン）。

“しん”の力が表示されます。



“封印”：4つの封印を捜し出し、手に入れてください。

●“そうび”画面の時。“しん”が持っている武器・防具・兜・術・道具が画面に示されます。



✚ボタン（上・下）：武器〜道具の各項目を選ぶ時に。
（右・左）：各項目の中から、“しん”が装備するものを選ぶ時に。（カーソルで囲われたものが使えます。）
Ⅱボタン：選んだ武器や道具などを決定し、身に着ける時に。
（画面は“そうび”、“もちもの”の画面選択に切り替わります。）

●“もちもの”画面の時。“しん”が持っている持ち物が画面に示されます。“もちもの”を持っていないと“出来ない”、“通れない”ことがあります。

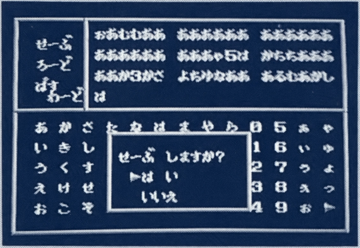


Ⅱボタン：画面を“そうび”、“もちもの”の画面選択にもどします。
※SELECTボタン：画面を『移動・戦闘画面』にもどします。

武器：店で買ったり、人からもらえるものもあります。相手の強さに応じて使い分けてください。**防具**：なかには手に入れると他の防具を手放さなければならないものもあります。**兜**：防御力を高めるために防具とともに身につけてください。店では手に入らないものも…。**術**：巻物によって伝えられています。体力(命)が弱まると使えなくなるので気をつけてください。**道具**：体力を回復してくれたり、魔物の正体を明かしてくれたり、さまざまな道具があります。**持ち物**：持っていないと先に進めなかったり、出来ないことなどがあります。※移動画面へ戻る時には、「そうび」画面の時にSELECTボタンを押してください。

③機能画面

"しん" の体力、持っている武器などを記憶する時に。移動画面より切り替えます(RUN)。



せーぶ(SAVE)："しん" の持っているもの、体力などを記憶します。パスワードを書き写してください。

ろーど(LOAD)：『移動・戦闘画面』にもどります。

ぱすわーど(PASSWORD)：パスワードの入力画面に切り替わります。

✚ボタン：機能を選択する時に。また、パスワードの文字を選択する時に。

Ⅰボタン：✚ボタンで選択した機能を決定する時に。また、パスワードを入力する時に。

Ⅱボタン：パスワードの入力文字をもどす(訂正する)時に。

RUN：パスワードの入力が終了した時に。正しく入力が完了すれば『移動・戦闘画面』に切り替わります。

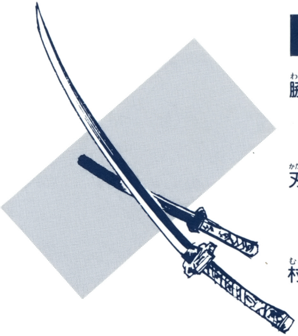
SELECT：パスワードの入力を中断し、最初の機能選択にもどす時に。

☆戦闘場面で "しん" が危くなりそうな時には "せーぶ" をしておくと便利です。もしも"しん" が倒されても、その直前から再スタートできます("GAME OVER" の表示画面の時に、Ⅰまたは Ⅱボタンを押してください。)



※RUN+SELECTボタンでゲームがリセットされ、最初からやり直すことができます。

この物語の主人公・〝しん〟は、あちこちの村を歩き回りながら〝玉梓〟を復活させようとする魔王を捜し求めてゆきます。途中でいろいろな武器や道具、術などを手に入れて、どんどん強くなっていってください。

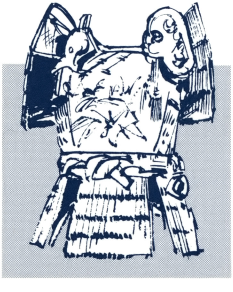


武器

脇指　〝里見の村〟の道具屋で売られています。〝しん〟が手に入れることのできる最初の武器。200文。

刃　〝ふさの村〟で売られています。〝刃〟。攻撃力はやや高いが、たいした武器ではありません。

村雨　〝妖刃〟と呼ばれ、敵を一振の元に切り捨てられるが、〝しの〟でなければ操ることはできません。



防具

竹の胴　竹を編んでつくられた胴。〝里見の村〟で手に入れることができます。

かたびら　〝ふさの村〟で売られている鎖かたびら。これを着ると胴などは着ることができません。

鉄胴　武器屋で売られています。持って歩けないため、かたびらなどと一緒に持つことはできません。



かぶと

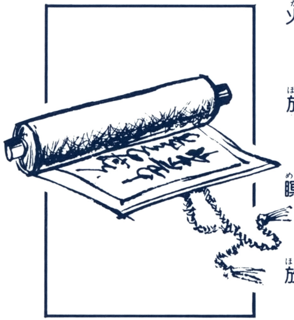
胴の輪　里見の村にあります。昔の戦に使用された古いものだが、そこそこには役立つ。

銀の輪　〝ふさの村〟で売っています。胴よりも防御力が高く、また兜の内側としても使うことができます。

鉄兜　〝銀の輪〟よりも強度が高いぶん値段も高い。〝ふさの村〟で売られています。1200文。

術

古来より伝わる巻物に書かれた方法に従い術を使うことができます。ただし術は、使う人間の体力を激しく消耗するため、体力(命)が低下すると使えなくなってしまいます。敵を術で弱らせ、武器で斬るのが効率的な攻撃方法と言えましょう。



火炎　こぶしを繰り出す時の圧力で火炎を放射。体力を消耗します。

放電　大気中の電子を集中・衝突させることにより雷を発生させ相手を攻撃。

瞑想　敵を攻撃するための術ではなく、体力を消耗しすぎて窮地に陥った時に、一気に回復してくれる術。

放毒　体内の気を集中させることにより、一気に毒素を体外に放出する術。体力がないと効果はあらわれません。



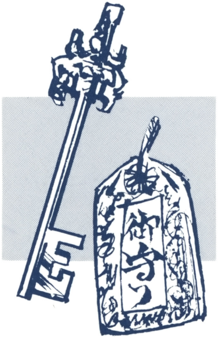
道具

薬草　体力を回復してくれます。自然に生えているのを手に入れることもできます。

毒消し　敵の毒を受けた時に使用し、その毒素を中和させるはたらきを持っています。

猫の目　水晶の玉に呪文が込められています。これを通せば、普通では見えない入口や扉が見えてきます。

手鏡　一見すると普通の手鏡だけれど、使い方によっては…。



持ち物

鍵　銅、銀、金の鍵があります。ものによって使う場所が違う…？

お守り　怨霊の呪いを防いでくれます。“ふさの村”の人たちは、みんなが持っているという…。

むらくも　鍬の中でも貴重な銘品。高値で売ることも…。

蛍石　自然発光をする水晶。放射線を発光し、洞窟内の壁はそれに反応し発光します。

DECO
未来を創造する、電子技術の
データイースト株式会社
〒167 東京都杉並区上荻2-31-12 TEL.03-398-5317・5425